

タイトル

ゴージャスお宝鑑定家〜う〜ん、ゴージャス!」31

登場人物

剛田・ゴージャスな品物しか鑑定しない剛田質店の店主。言動や所作が優雅で品があるが、周囲からは「クセが強い」と思われている。口癖は「ゴージャス!」

白金・剛田質店の見習い鑑定士。剛田の価値観に毎度振り回される神経質で心配性な性格。

お客1・古びたバッグを持ち込む客。

お客2・アメジスト製の矢を持ち込む客。

謎のバイヤー・お宝を狙う怪しい男。

その他、店内の背景キャラやナレーター。
|。

オープニング

(軽快なジャズ風 BGM が流れる中、豪華なシャンデリアとアンティーク家具が並ぶ剛田質店の店内が映し出される。剛田は上品な身振りで椅子に腰掛け、白手袋をはめながら優雅に紅茶を飲んでいる。

白金はカウンターの裏で帳簿を見つつ、
慌ただしく動いている。）

シーン：朝の店内

白金（小声で）…今日も開店早々、こんな
にバタバタするなんて…。

剛田（深々と息を吸いながら）…白金君、
空気が違うね。何か特別な予感がしない
かい？

白金（ため息をついて）…特別な予感っ
て…ただ忙しいだけです。

剛田（微笑みながら立ち上がる）…忙しい
日ほど、ゴージャスな一日に変えるの
が我々の使命だよ。さあ、今日も…ふうん、
ゴージャス！を目指そうじゃないか！

（剛田が大きな身振りで手を広げると、店
内の照明がひとときわ輝く。白金は慣れた
様子で彼をチラ見する。）

白金（ぼそっと）…また始まったよ…。

（ドアベルが鳴り、お客一が入ってくる。）

シーン？：古びたバッグ

お客一：お忙しいところすみません。この
バッグ、少し古いですが…。

剛田（一瞬でバッグをスキャンするよう
に見る）…古びた？いやいや、そこには
歴史の味わいがある！

白金（帳簿から顔を上げて）…それ、ゴ
ージャスですかね？

剛田…静かに、白金君！鑑定の場に疑念
を持ち込むのは品がない。さて…。

（剛田が白手袋を装着し、バッグを優雅に
持ち上げる。しばらく眺めた後、ため息
をつく。）

剛田…う〜ん…残念だが、これは…ゴー
ジャスではない。

お客一（がっかりして）…そうですか…。

剛田（丁寧に）…だが、心配することは
ない。次はもっと素晴らしいものを持ち
込んでくれると信じているよ。ゴージャ
スな一日を！

（お客一が退出し、白金がぼそつと言う。）

白金…次がゴージャスって、どうやって
判断してるんだか。

シーン☁…アメジスト製の矢

（ドアベルが再び鳴り、お客二が登場。彼
は長いケースを慎重に抱えている。）

お客二…こちらの品、見ていただけます
か？

（剛田がケースの中を見ると、目が輝く。）

剛田…これは…！アメジスト製の矢！実に素晴らしい輝きと技巧！

白金（驚いて）…矢？宝石でできてるなんて、実用性ゼロですよ。

剛田…白金君、実用性の話をするのは野暮だよ。ゴージャスたるもの、ただその存在だけで人を魅了するのだ！

（剛田が慎重に矢を手に取り、光にかざす。周囲に紫の輝きが広がる。）

剛田（情熱的に）…アメジスト、その石言葉は「調和」と「癒し」。そして、この矢の形状は、それを超越して人々の心を貫くように作られている。見たまえ、この光の屈折！まるで宇宙の調和が込められているようではないか！

白金（困惑しながら）…うーん、ゴージャスですけど、ちょっと過剰解釈な気がします。

（剛田が真剣な表情で矢を構え、店内で矢の射形を確認する。）

剛田…見よ、射形と矢の軌道が輝いて見える！このアメジストの美しさが、矢を放つ瞬間にも失われたいとは！

白金（冷や汗をかきながら）…店内で実際に試さないでくださいよ！危ないですって！

（そこに謎のバイヤーが登場。彼は鋭い目つきでアメジストの矢を見つめている。）

謎のバイヤー…おや、その矢、私に譲ってくださいませんか？

剛田（眉をひそめて）…いや、まだ値段も決まっていない。突然現れて横取りとは、ゴージャス精神に反する。

白金（心配そうに）…あの、剛田さん、冷静に…。

（剛田とバイヤーの間でコミカルな値段交渉が繰り広げられる。剛田は矢の価値を熱弁し、白金はその過剰な表現にハラハラする。最終的に剛田が値段を決定する。）

剛田（高らかに）…このアメジスト製の矢、値段はズバリ500万円！

白金（驚愕して）…500万円？ そんな値段、誰が買うんですか！

謎のバイヤー（不敵に笑いながら）…その値段、悪くない。だが、もう少し交渉させてもらおう。

（さらに交渉が続き、笑いを誘うやり取りが展開される。最終的に剛田が矢を手に入れる形で取引が成立。）

エンディング

（無事にアメジストの矢を手に入れた剛田が、白金とともに一息ついている。）

白金… 今日もいろいろありましたね。

剛田…実は彼、知る人ぞ知る大富豪・金森氏だ。

白金（驚いて）…えっ、大富豪？なんであんな怪しい格好で！

剛田…真のゴージャスさを探求するため、ああやって変装して各地を回っているそうだ。

白金（呆れて）…面倒な面子がまた増えましたね…。

剛田（笑顔で）…いやいや、これこそゴージャスな人生だろう？さあ、明日も…。
二人（揃って）…うーん、ゴージャス！

(BGMが再び流れ、画面がフェードアウト。)